

HOTでスマイル

より快適な HOT ライフのための広報誌

第41号

これからの在宅医療にむけて

最近よく在宅医療という言葉を目にすることが多くなってきたと思います。しかし、これは厚労省が推進しているまったく新しい医療という訳ではありません。医療の基礎はもともと在宅医療から始まったのです。1961年（昭和36年）、日本国民全てが「公的医療保険」に加入する国民皆保険体制が整えられた頃の医療は、現在のような近くに病院や診療所があり、24時間いつでも診察を受けられる体制にはなっていませんでした。病院に行きたくても遠くにしかないとか通院する手段がないとかで、殆どの方は自宅で薬を飲むなりして最後は自宅で亡くなることが多かったのだと思います。実際に、1951年（昭和26年）では自宅で亡くなる方は全国で82.5%と多く、すでに在宅医療が行われていた証拠でもあります。それから、徐々に医療機関が増加し交通手段も発達してからは、病院に入院して亡くなる方が増え、2009年（平成21年）は病院で亡くなるのが全国で78.4%と殆どの方が病院で最後を迎えるようになりました。しかし最近になり自宅や施設でという方が少しずつ増えてきたのですが、これは介護保険制度が始まり、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構想により自宅に戻れる・自宅で最期をとという体制がとられてきたのと、人の気持ちが整理されてきたためでもあります。



医療法人福山内科様

<http://fmg.gunma.jp>

こうして在宅医療という言葉をあちこちで聞かれるようになってきたのです。住み慣れた地域や自宅に戻るためには、家族だけが負担するというのではなく医療や介護、そして地域の支援が必要であり多職種連携や生活支援もとても重要となってきます。さらに人工呼吸器、酸素療法、中心静脈栄養、胃瘻などの経管栄養、気管切開、カテーテルなどの処置を受けている方であっても自宅で行うことが可能となり在宅医療技術の発展も大きく貢献しています。その一つに在宅酸素療法があり、機器の性能向上と図体の小型化軽量化、酸素ボンベも軽くなりました。いつでもどこでも離れることなく酸素療法が可能となり患者さんの動ける範囲がかなり広がってきました。こうして安心して自宅で医療や介護サービスが受けられる時代となってきたのです。



医療法人福山内科の
有料老人ホームメディカルケア片貝様

さて私の口癖なのですが、会社が優良だからその担当者で付き合うのではなく、担当者が親切丁寧で誠意があるからその会社と付き合っているのだと。今のマルホンさんが真にそうなのです。

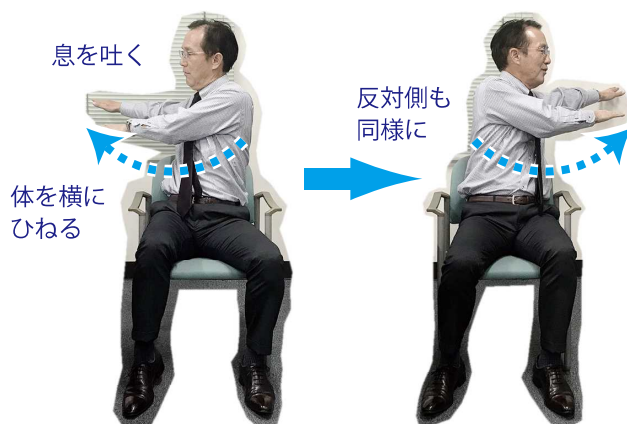


医療法人福山内科
理事長

福山 昭一 先生

呼吸リハビリテーションは“自宅でテレビを見ながら”、天気に左右されずにできます。

- ①椅子に座り、手を前に伸ばします
- ②息を吐きながら体をひねります
- ③息を吸い、吐きながら正面を向きます
- ④反対側も同じようにひねります



目標：左右1セット×4回

- ①立ったまま椅子につかまり
- ②ひざを伸ばして後ろに上げます
- ③戻して足を変えて後ろに上げます



目標：左右1セット×4回

HOTの 快適グッズ

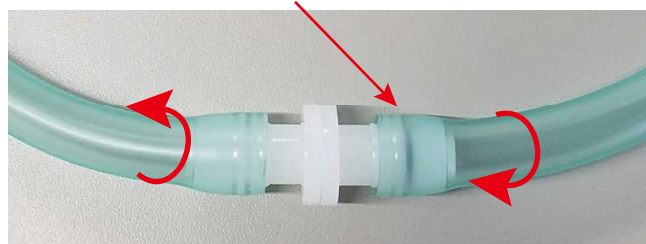
回転コネクター

ご自宅で酸素吸入する際、酸素濃縮装置から延長チューブでご自宅内を移動していただきます。延長チューブが長いとねじれてしまうことがありますませんか？

この回転コネクターを延長チューブに取り付けると、チューブとチューブの接続部分が回転し、ねじれにくくなります。

ご自宅内でのご移動が多く、チューブのねじれ等にお困りの方がいらっしゃいましたら、点検担当者へご相談ください。

このパッキンで酸素が漏れないようになっています。



小さいけどすぐれものです。是非お試しください。

上手なつかいかた
濃縮器出口付近とカニユーラの接続部2カ所に設置すると、より効果があります。



いきいき HOT さん



群馬県高崎市
柳原 文尾 (83) さん
(HOT 歴 1 年 6 カ月)

次の大会は娘からプレゼントされたクラブで優勝をねらいます！

点検にお伺いすると、いつも元気で明るく迎えて下さる柳原さんにインタビューをさせていただきました。

昭和 11 年前橋市総社町に生まれた柳原さんですが、跡取りの関係で子供の頃に高崎市の金古町に引っ越してきました。30 年間程マルホン前橋の近くにある電設の会社で、建設資材の運搬を行っていました。近場から遠い場所ですと新潟の苗場まで1日3往復や、練馬の武蔵学園まで資材を届けることもあったそうです。動くことが好きな柳原さんですが、去年 2 月頃にインフルエンザにかかり関越中央病院様に緊急搬送され、退院後酸素が必要とのことで在宅酸素が始まりました。

始めは違和感や酸素を使うことに対して拒否反応がありましたが、今では呼吸が楽になり酸素があると安心できます。少し前まで自治会の役員でしたので酸素ポンペを転がしながら近所を回っていました。酸素ポンペを持って週に1回りハビリに通っています。いつも酸素を届けてくださるマルホンさんには助けられています。

趣味はグランドゴルフで、80 人参加の大会で 3 位を取って表彰されましたと笑顔でその時の新聞記事や、お写真を見せて

いただきました(写真下)。大会は 8 ホール 3 ラウンド計 24 ホールで実施します。特に足元に気を付けて大会に臨んでおり、一回でホールに入ると嬉しいです。最近は大大会に参加できていませんが、体調も良くなり涼しくなってきたので、娘に買ってもらったお気に入りのクラブ(写真上)を持って大会に参加したいです。グランドゴルフ以外にもスポーツ全般が好きで、ラグビーのワールドカップをテレビで見るのが今の楽しみですとのことでした。

同伴者のスコア記録													同伴者氏名 (後の人)			
													氏 名 柳 原 文 尾			
ホール NO	8	1	2	3	4	5	6	7	小計	1 打	2 打	合計 打数				
1 打 R 数	3	①	4	2	3	①	2	3	19	2	②	13				
2 打 R 数	3	3 ²	3	2	2	3	2	4	21	0	4	21				
3 打 R 数	3	2	3	3	4	2	3	4	24	0	2	24				
4 打 R 数																
記録者所属					記録者氏名											
井玉					塚越 澄江					84 2 8 58						

男女の上位入賞者

◆高崎はにわ郷グランドゴルフ
フ愛好会4月例会大会 4月6日
高崎市三ツ寺公園(多目的広場)

▽男子

①中山重治(王塚)
②福田輝二(井出)
③柳原文尾(金古6区)

58 56 52

▽女子

①浅見道子(北原)
②青木利子(諏訪)
③塚越澄江(井出)
④田中みづ江(観音寺)
⑤金井洋子(同)
⑥高藤昭子(井出)
⑦大沢弘子(観音寺東)
⑧阿久沢ひで子(金古6区)
⑨芝田あや子(井出)
⑩高橋アイ子(足門)

※大正88ホール3ラウンド
24ホールで実施。同打数はホール
インワン数などによる

④加藤宏市(同)
⑤殿崎秀二(福徳)
⑥坂本明一(足門)
⑦林千代松(王塚)
⑧中村政男(足門中央)
⑨安田英毅(井出)
⑩福田寛夫(同)

60 60 60 59 59 58

計 64 63 63 63 61 60 59 59 55 49

HOT な社員紹介スペシャル

こんにちは。経理課の遠藤です。主に入出金業務を行っています。在宅医療業務には直接携わる機会が少ないのですが、この「HOTでスマイル」から快適な在宅医療について学ぶ事はとても多く、“いきいきHOTさん”のコーナーをいつも楽しみにしています。

スポーツの秋・芸術の秋、楽しい季節がやってきました。運動は少々苦手なのですが、私がボランティアとして参加している中之条町の伊参(いさま)スタジオ映画祭(11/8・9・10開催)のご紹介をします。映画『眠る男』『月とキャベツ』の撮影拠点となった伊参スタジオ(旧：中之条第四中)。毎年11月に、その廃校となった学校の体育館で”山の中の小さくて大きい映画祭”を行い、今年で19回目を迎えます。11/8上映のオール群馬ロケ映画『影踏み』(篠原哲雄監督、主演：山崎まさよしさん、原作：横山秀夫さん、企画協力：伊参スタジオ映画祭・上毛新聞社)は、お蔭さまで既にチケット完売となりましたが群馬県内の映画館でも同日11/8より全国に先駆けて公開となります。スタッフ・キャスト・群馬県内ロケ地(中之条・前橋・高崎・伊勢崎・沼田・藤岡)で多くの皆さまにご協力をいただき完成した群馬県産映画。エンドロールの山崎まさよしさん書下ろし主題歌まで魅力がギュッと詰まった作品です。ぜひご覧ください！

えんどう みずえ
遠藤 瑞映
経理担当



知って得する！クイズコーナー

○か×でお答えください。

Q1 周囲 2m内はタバコ、ライター、ストーブなど火気は近づけてはいけない。

ヒント：酸素には、物の燃焼を促進する性質があります。

Q2 酸素の流量は自己判断で調節しても良い。

ヒント：酸素の吸入流量、吸入時間はお一人ずつ最適な条件が設定されています。

クイズのこたえ Q1 ○ / Q2 ×

編集後記

●寒い季節がやってきます。体調管理に気を付けていきたいと思います。(かわうち)

●だんだん寒くなってきました。皆様、体調を崩さないよう気をつけてください。(りょう)

●研修で岩手に行ってきました。実際に患者さんのお宅を訪問して実り多い研修でした。柳原様、いきいきHOTさんのコーナーに快く応じていただきありがとうございました。(ゆか)

●HOTでスマイル第41号発行にあたり、ご執筆いただきました福山先生ありがとうございました。「在宅医療に、より快適さを。」をモットーに医療機関様、患者様の期待に添えるよう頑張っていきたいと思います。(あさい)